

Title	Banach 空間が regularニナルタメノ條件
Author(s)	角谷, 静夫
Citation	全国紙上数学談話会. 179 p.221-p.227
Issue Date	1939-05-29
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://doi.org/10.18910/74716">https://doi.org/10.18910/74716</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# 785. Banach 空間が regular = ナルタメノ條件

角 谷 静 夫 (阪大)

Banach 空間  $E$  が regular デアルト云フノハ、  
 $E = \overline{\overline{E}}$  トナルコト。即チ  $E$  / conjugate space  $\overline{E}$   
デ定義サレタ任意ノ bounded linear functional  
 $F(f)$  が適當ニ  $x \in E$  フトレバ

$$F(f) = f(x) \quad \text{for all } f \in \overline{E}$$

ト云フ形ニ表ハサレルコトデアル。Banach 空間が  
regular = ナルタメノ條件ハ Banach, Golds-  
tine, Pettis, Gantmakher, Šmulian, Bour-  
baki, Milman 等ニヨツテ論ヅラレテキル。コレヲ  
ノ人々ノ結果ハ何レモ断片的ノモノガ多ク、著ハハ非常ニ面  
白クテモ、マトマツタ結果が出テキナイヲウデアル。次ニ

コレヲノ條件ヲ、統一的ニ論ジテ見、コレニヨツテコノ方面ノ見通シガハッキリスル様デアル。主ニ考ヘハ Banach 空間ノ weak topology ヲ使フトコロニアル<sup>(1)</sup>。weak topology ヲ使ヘバ形式的ニ transfinite + 議論ヲ避ケ得ラレル便宜ガアル。

最初ニ以下ノ議論ニ必要ニ定義ヲ與ヘル。

Banach 空間  $E$ ニ於ケル weak topology (element トシテノ weak topology)。任意ノ  $x_0 \in E$ ニ對シテ、ソノ近傍  $\cap (x_0; f_1, f_2, \dots, f_n, \varepsilon)$  ハ  $|f_i(x_0) - f_i(x)| < \varepsilon, i=1, 2, \dots, n$ ヲ満足スル  $x \in E$  全体トシテ定義サレル。但シ  $f_1, f_2, \dots, f_n \in E', \varepsilon > 0$ デアアル。

Conjugate space  $E'$ ニ於ケル weak topology (functional トシテノ weak topology)。任意ノ  $f_0 \in E'$ ニ對シテ、ソノ近傍  $\cap (f_0; x_1, x_2, \dots, x_n, \varepsilon)$  ハ  $|f_0(x_i) - f(x_i)| < \varepsilon, i=1, 2, \dots, n$ ヲ満足スル  $f \in E'$  全体トシテ定義サレル。但シ  $x_1, x_2, \dots, x_n \in E, \varepsilon > 0$ トスル。

$E'$ ニ於テハ又 element トシテノ weak topology ガ定義サレル。即チ任意ノ  $f_0 \in E'$ ニ對シテソノ近傍  $\cap (f_0; F_1, F_2, \dots, F_n, \varepsilon)$  ヲ  $|F_i(f_0) - F_i(f)| < \varepsilon, i=1, 2, \dots, n$ ヲ満足スル  $f \in E'$  全体トシテ定義スルベヨイ。但シ  $F_1, F_2, \dots, F_n \in E''$ デアアル。

(1) 前々号ノ談話参照。

コノニツノ *weak topology* ハ必ずしも一致シナイ。

**定理 I**    コノニツノ *weak topology* が一致スルタメニ必要且ツ十分な条件ハ  $E$  が *regular* ナルコトデアル。

証明    十分ナコトハ明カデアルカラ必要ナコトヲ証明スル。今コノニツノ *topology* が一致スルトシ、任意ノ  $F \in \bar{E}$  ヲトレ。  $F(f) = 0$  ナル如キ  $f \in \bar{E}$  全体ノ集合ヲ  $I'$  トスレバ  $I'$  ハ  $\bar{E}$  ノ部分集合ア  $\bar{E}$  ノ *element* トシテ *weak topology* ア閉ガテキル。ヨツテ假定ニヨリ、 $I'$  ハ  $E$  - 於ケル *functional* ト為ヘテ *weak topology* ア閉ガテキル。

ヨツテ前々号ノ結果ヨリ  $I'$  ハ又  $E$  - 於ケル *functional* ノ集合トシテ *regularly closed* デアル。故ニ任意ノ  $f_0 \in E$ ,  $f_0 \in I'$  ニ對シテ  $f_0(x_0) = 1$ ,  $f(x_0) = 0$  for any  $f \in I'$  ナル如キ  $x_0 \in E$  が存在スル。今  $f_0$  トシテ  $F(f_0) = 1$  ナラシメル  $f_0 \in \bar{E}$  ヲトレバ (カカル  $f_0$  ハ  $F \equiv 0$  デナケレバ必ず存在スル)

任意ノ  $f \in \bar{E}$  ニ對シテ  $F(f - F(f)f_0) = 0$ 。ヨツテ  $f - F(f)f_0 \in I'$ 。故ニ  $x_0$  ノ定義ヨリ  $f(x_0) - F(f)f_0(x_0) = 0$  然ルニ  $f_0(x_0) = 1$  ナッタカラ  $f(x_0) = F(f)$ 、コレハ任意ノ  $f \in \bar{E}$  ニ對シテ成立シ、且ツ  $F$  ハ任意ノ  $\bar{E}$  ノ *element* ナッタカラ  $E = \bar{\bar{E}}$ 、即チ  $E$  ハ *regular* デアル。

**定理2** Banach space  $E$  が regular であ  
 ることは必要且十分条件は  $E$  が  $\overline{\overline{E}} = \overline{E}$  となることである。  
 $\text{functional}$  として、weak topology を開かせる  
 ことができる。

証明: 必要十分条件は明らか。十分条件の証明は二ツ  
 述べよう。

1°  $E \cap \overline{\overline{E}}$  , linear subspace であるから  
 weak topology を開かせることは  $\overline{\overline{E}}$  である。  
 (前々号の結果より) よってもし  $F \in \overline{\overline{E}}$   
 が  $E$  に属しなれば  $F(f_0) = 1$ ,  $f_0(x) = 0$  for any  
 $x \in E$  となる。これは矛盾である。(2)

2° Idelly の定理<sup>(3)</sup> により任意に  $F \in \overline{\overline{E}}$  を與へ  
 とき、任意に  $f_1, f_2, \dots, f_n \in \overline{E}$  及び  $\varepsilon > 0$  に対して  
 $F(f_i) = f_i(x)$ ,  $i = 1, 2, \dots, n$  ;

$$\|x\| < \|F\| + \varepsilon$$

なる  $x \in E$  が存在する。これは  $F$  の如何なる weak  
 neighbourhood にも  $E$  の元が存在するを示す。こ  
 のことは  $E$  が  $\overline{\overline{E}} = \overline{E}$  となる weak topology を開か  
 せることである。即ち  $\overline{\overline{E}} = E$  となることを示す。

(2) 即ち  $E \cap \overline{\overline{E}}$  は bounded linear functional  
 の集合として total である。この証明は  
 Banach: Theorie des Operations lineaires,  
 117 頁 remark による。

(3) 前号の談話参照。

Goldstine の結果<sup>(4)</sup>ハコノ 2°ト殆ンド同ジデアル。  
 Goldstine ハ  $E$  が regular  $\Leftrightarrow$  + ルタ  $X =$  必要且ツト  
 命+條件ハ  $E$  が  $\delta$ -weakly complete + ルコトデア  
 ルコトヲ証明シタ。(  $\delta$ -weakly completeness = 関シ  
 マハ私ノ位相数学第一巻第一号ノ寄者ヲ参照) Goldstine  
 ノ  $\delta$ -weakly completeness ハ結局 weakly closed  
 ト同ジコトデアアル。 weak topology ヲ用ヒタガナ  
 ント分リ易ク + ル様デアアル。 シカモ Goldstine ハ Idelly  
 ノ定理ヲ使ハ + カツタノヲ証明ガ非常ニ面倒ニナツテキル。  
 Idelly ノ定理ヲ使ヘバ殆ンド明カナコトトナツテシマフノ  
 デアル。 シカシ Goldstine ガソノ証明ノ途中ニ用ヒタ考  
 ヘ方ハ + カ + カ面白イ。<sup>(5)</sup>

Bourbaki<sup>(6)</sup>モ同様ナ結果ヲ述ベテキル。 Bour-  
 baki ハ weak topology ヲ使ツテキルガ (H. Cartan  
 x A. Weil ノ所謂 filtre ノ形デ)。 compact (實ハ

(4) Goldstine: Weakly complete Banach spaces,  
 Duke Math. J. 4. (1938), 125-131.

(5) Goldstine ハ  $F \in \overline{E}$  ト任意ニ  $f_1, f_2, \dots, f_n \in E, \varepsilon > 0$   
 ヲ與ヘタトキ  $|F(f_i) - f_i(x)| < \varepsilon, i = 1, 2, \dots, n,$   
 $\|x\| \leq \|F\|$  + ル如キ  $x \in E$  ガ存在スルコトヲ証明シテキル。  
 Idelly ノ定理トノ違ヒニ注意!

(6) Bourbaki: Sur les espaces de Banach,  
 C. R. Paris, 206 (1938), Nr. 23.

bicompact) ト云フコトニ重急ヲオイテキルヲシイ。<sup>(7)</sup>  
 実際  $\bar{E}$  ハ  $E =$  於ケルアラユル linear functional,  
 集合デアアルカラ weak topology デハ locally bi-  
 compact ニナル。(Tychonoff ト同ジ考ヘデ)。ヨ  
 ッテ  $\bar{E} =$  於テ閉ヂテキル  $E$  ハ又 locally bicompact  
 ニナルノデアアル。

コノ bicompactness ヲ使フトス<sup>(8)</sup>コイロ面白イコト  
 が出ル様デアアル。Milman<sup>(8)</sup>ノ方法モ weak topology  
 ト云フコトハ explicit ニ云ツテタイガ、結局コノ bi-  
 compactness ヲウヨリ使フノデアアル。

定理 3<sup>(9)</sup> Banach space  $E$  が separable  
 デ且ツ locally weakly compact ナラバ  $E$  ハ re-  
 gular デアル。

証明:  $\bar{E} =$  テ weakly dense ナ集合ヲ  $f_1, f_2,$   
 $\dots, f_n, \dots$  トセヨ。  $F \in \bar{E}$  が任意ニ與ヘラレタトキ  
 1944<sup>(9)</sup>ノ定理ニヨリ

$$F(f_i) = f_i(x_n), i=1, 2, \dots, n; \quad \|x_n\| < \|F\| + \frac{1}{n}$$

(7) 此ニイ証明ガタイノデワカラトイガ。

(8) Milman: On some criteria for the regula-  
 rity of spaces of type (B), C.R. URSS. 20  
 (1948), No. 4. 243—246.

(9) S. Banach: 189頁 Banachノ証明ハ大ヘン面  
 倒デアアル。シカモ transfinitely closed ト云フ考  
 ヘヲ使ツテキル。

ナル如キ  $x_n \in E$  が存在スル。  $E$  は *locally weakly compact* ナル故  $\{x_n\}$  ノ部分列  $\{x_{n_i}\}$  が存在シテ  $x_{n_i} \rightarrow x_0 \in E$  (*weakly*) トナル。コノ  $x_0$  ハ明カニ

$$F(f_i) = f_i(x_0), \quad i = 1, 2, \dots, n, \dots$$

ヲ満足スル。次ニ

$$F(f) = f(x_0)$$

ガ任意ノ  $f \in \bar{E}$ ニ對シテ成立スルコトヲ証明シヨウ。

コノタメニハ任意ノ  $f_0 \in \bar{E}$ ヲ取リ  $\{x_n\}$ ノ代リニ  $\{x'_n\}$ ヲ

$$F(f_i) = f_i(x'_n), \quad i = 0, 1, 2, \dots, n;$$

$$\|x'_n\| < \|F\| + \frac{1}{n}$$

ニヨリ定メル。 ( $i=0$ ヲ含メテキルコトニ注意) コノ  $\{x'_n\}$ カラ部分列  $\{x'_{n_i}\}$ ヲエラビ  $x'_{n_i} \rightarrow x'_0 \in E$  (*weakly*) トラシメルト

$$F(f_i) = f_i(x'_0), \quad i = 0, 1, 2, \dots, n, \dots$$

トナル。ヨツテ又

$$f_i(x'_0) = f_i(x_0), \quad i = 1, 2, \dots, n, \dots$$

然ルニ  $\{f_i\}$ ハ  $\bar{E}$ ニテ *weakly dense* ナアツタカラ  $x_0 = x'_0$  ナレバトナリ。コレヨリ  $F(f) = f(x_0)$ ガ任意ノ  $f \in \bar{E}$ ニ對シテ成立スルコトヲ知ル。